

市立柏原病院 だより

2022年号 Vol.1



謹賀新年

市立柏原病院を受診いただく患者さんへ

当院では、紹介状をお持ちの患者さんの診察待ち時間ができるだけ短くなるよう、診察予約を行っています。

紹介状をお持ちの患者さんは、診療所（かかりつけ医）をとおして、当院の予約をお取りいただけますので、どうぞご利用ください。

新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。

昨年に引き続き、コロナ禍における新年のご挨拶となってしまいました。振り返ってみますと、昨年はコロナ一色で、瞬く間に過ぎ去った感があります。大阪では4月～5月の第4波において、東京では8～9月の第5波において、病床が不足するほど感染者が増え自宅療養中に亡くなる方も出るなど、悲惨な状況に陥りました。亡くなられた方のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

日本では緊急事態宣言が解除された10月1日以降、1月初旬の時点で、感染の急拡大はみられてはいませんが、新たな変異株であるオミクロン株が世界中で拡がりつつあり、お隣の韓国ではワクチン接種率が全人口の約80%に達しているにもかかわらず感染者が急増しているといった状況や、日本でも年末年始で人々の交流機会が増えたためなのか、じりじりと感染者が増えつつあることを考えますと、とても安心できないように思います。

当院では、公立病院としての役割を果たすべく、一昨年の4月に発熱外来を設置するとともに、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）患者さんの入院受け入れを行ってきました。現時点においても、先ほど述べましたようにまだまだ安心できる状況とは言えないことから、急激な感染拡大がいつ起こっても対応できるように発熱外来を継続しており、また入院病床も引き続き確保しております。そのため、一般病棟が手狭になり、ベッド調整に苦労することもあります。患者さんに迷惑がかからないよう、効率的なベッド運用に努めております。

2025年には団塊の世代800万人が全て後期高齢者、つまり75歳以上となるため、医療や福祉、雇用など大きな影響が出るのが予想され、医療分野においては、これに備えるべく、地域医療構想を打ち立て、これに沿って病床数や病床機能を調整しようとなっています。このような中、今回のコロナ禍となり、これまでの医療体制は効率化を重視しすぎて余裕がなかった、予期しない感染症などに対応するためには、平時から余裕を持った医療体制が必要ではないかとの声が多く聞かれます。現在は、病床数、特に高度急性期、急性期の病床を減らして回復期の病床を増やすことに焦点が当てられていますが、本当にこれでいいのか、今回のコロナ禍を機に再考してみる必要があるかもしれません。

市立柏原病院は、地域に密着した市民のための病院であり続けたいと考えていますが、今後の国の動向には注意を払い、いち早く対処してまいりたいと考えております。

最後になりましたが、1日も早く、COVID-19が終息し、元の生活にも戻れますように、そして、今年一年が皆様にとって良い年でありますようにと心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



令和4年1月吉日

市立柏原病院病院長
佐藤 博之

市立柏原病院 糖尿病チームからのお知らせ

新型コロナウイルスが世界中で流行り始めて、約2年が経ちました。大流行と収束を繰り返していますが、ワクチンの普及・治療薬の開発・手洗いやマスクの徹底などで、秋頃から少し落ち着きをみせています。

しかし、糖尿病などの基礎疾患のある人は重症化リスクが高いと言われていいますので、引き続き注意してください。

去年はほとんどインフルエンザが流行りませんでしたが、今年は新型コロナウイルス以外の感染症にも注意しましょう！

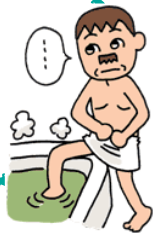
看護師 笠岡 真紀

秋・冬はイベント事も多く、運動不足や食べ過ぎで、血糖コントロールも悪化しがちです。血糖値が高いと、糖尿病の三大合併症の一つである神経障害が進行しやすくなります。感覚が鈍くなると、熱いお湯に浸かったり暖房器具を使う時に熱さに気づかず、火傷をおこしてしまいます。火傷や怪我があれば、早めに病院受診をして下さい。



理学療法士 岡留 智太郎

冬場は血圧が上がりやすい季節です。特に、寒暖差により心臓・血管に負担がかかり、血圧が上昇し、心筋梗塞や脳梗塞の発症するリスクが上がってしまいます。浴室・脱衣所を温めてから入浴する、屋外へは寒さ対策をして準備体操を行ってから出かける等の工夫を心掛けるようにして下さい。



管理栄養士 内菌 雅史

寒い冬にはお鍋を食べる機会が増えますが、家族でお鍋を食べると具材にはたっぷりの肉、魚、豆腐、野菜等で御馳走になりがちです。また最後にうどんやラーメン等の麺類や雑炊を食べると塩分も多くなります。お鍋は野菜がたっぷり摂れていいイメージもありますが、お鍋を食べる回数や具材の分量、鍋つゆの塩分量には注意しましょう。



薬剤師 三浦 絢

つつい食べ過ぎてしまう季節ですが、薬を飲んでいるからといって、たくさん食べていいわけではありません。お薬の効果を十分に発揮させるには、運動や食事にも気を付けて下さい。様々な感染症が流行する季節ですが、体調不良で食事が摂れない時などは、お薬を中止したり減量が必要な場合があります。かかりつけの医師に相談するようにしましょう。



食べ過ぎず、バランスの良い食事と、しっかりと水分摂取、適度な運動をして、寒い冬を楽しく過ごしましょう。2022年はより良い年になりますように！

糖尿病内科医師 武田 紘治

診 察 予 定 表

◆受付時間<平日> 午前 8時20分～午前11時30分
午後12時00分～午後 3時00分

科別		月	火	水	木	金
内科	午前	○	○	○	○	○
	午後	○	×	○	○	○
	専門外来	×	×	★ 神経内科 (午前・午後)	×	×
外科	午前	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○
	専門外来	×	×	○ 乳腺外来 (午後のみ)	○ 乳腺外来 (午後のみ)	×
泌尿器科	午前	○	○	×	○	○
	午後	○	×	×	×	×
整形外科	午前	○	○	○	○	○
	午後	★	×	★	×	★
小児科	午前	○	○	○	○	○
	午後	×	×	×	×	×
	専門外来	△ 神経・内分泌 (午後のみ)	△ 乳児検診 (午後のみ)	△ 心理 (午後のみ) 予防接種 (午後のみ)	△ (下記参照) ※2	△ 予防接種 (午後のみ)
産婦人科	午前	○	○	○	○	○
	午後	○	×	★	★	×
	専門外来	★ 超音波外来 ★ 思春期外来 (14:00～15:30)	×	★ 思春期外来 (14:00～15:30)	★ 超音波外来	★ 超音波外来 ★ 思春期外来 (14:00～15:30)
眼科	午前	○	○	○	○	○
	午後	×	×	×	×	×
皮膚科	午前	○	×	○	○	○
	午後	×	×	×	×	★
	専門外来	○ フットケア外来 (14:00～15:30)	○ 形成外科 (10:00～11:30)	×	★ フットケア外来	★ ストーマ外来 (午後)
緩和ケア外来	10:00～12:00	×	要問合せ ※3	×	要問合せ ※3	×

○：初診・再診とも診察 □：初診のみ診察 △：再診のみ診察 ★：予約のみ診察 ×：診察なし

※診察予定が変更となる場合があります。

時間外・休日診療

※1 外科の午後診察は、手術等で休診となる場合があります。

※2 小児科・木曜日午後の専門外来は、次の日程で行っています。(要予約)
① 第1・3・5週アレルギー外来
② 第2週腎臓外来
③ 第4週心臓外来

※3 緩和ケア外来の問い合わせは、地域医療連携係へ

電話・窓口での予約は行っていません。
再診の予約は、診察時に行いますので、予めご了承ください。

内科	全日	24時間365日
外科	月・木	午後5時～翌朝8時45分 (祝日は午前8時45分～)
	土・日	午前8時45分～翌朝8時45分
整形外科	木	午後5時～翌朝8時45分 (祝日は午前8時45分～)
小児科	月	午後8時～翌朝8時 (午後8時から受付)
	土・日	午前9時～午前11時30分



～Lifelong health～
市立柏原病院

〒582-0005

大阪府柏原市法善寺1丁目7番9号

☎072-972-0885

病院ホームページ QRコード➡

